

4 経営の基本方針

経営戦略では、人口減少等による使用料収益の減少、施設の老朽化による費用の増加等の厳しい経営環境が予測される中で、「衛生的で快適な生活環境の確保」や「浸水被害を軽減し、生命と財産を守る」といった下水道の重要な社会基盤としての役割を将来にわたって安定して継続していくために策定するものです。「ヒト・モノ・カネ」の経営の三要素を考慮して、策定の基本方針は次のとおりとします。

<基本方針① 公共下水道整備の推進>

未整備地区における計画的な污水整備を推進するとともに、居住人口やその人口構成、地形的な特性を踏まえて、最適な整備手法の検討にも取り組みます。

<基本方針② 老朽化施設の改築更新>

老朽化している雨水ポンプ場や管路施設の点検・調査を実施し、ストックマネジメント計画による改築更新を推進していきます。

【投資・財政計画策定フロー】

今後の人口減少を踏まえた設備投資とストックマネジメントの手法を取り入れた資産管理に基づく「投資試算」と、世代間の将来負担の公平性を考慮した上で適切な投資を実施するための「財源試算」を行い、「投資試算」と「財源試算」の均衡を図るための方策を検討し、事業継続性・経営持続性を確保した健全な経営を目指します。

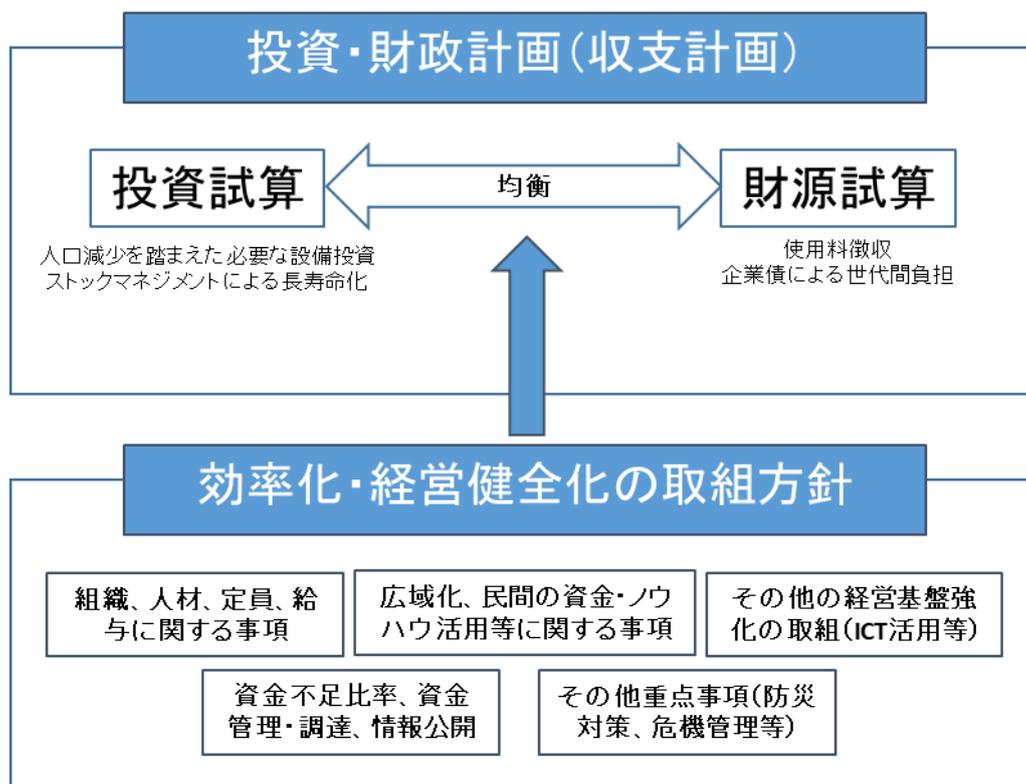


図 4-1 投資・財政計画策定フロー

4.1 投資・財政計画（収支計画）の策定に当たっての説明

4.1.1 投資計画

1) 投資目標と課題

【目標】

- ① 公共下水道整備五箇年計画に基づき、整備に係る費用の比較や地域特性を調査し、最適な整備手法により未整備地区の汚水整備を進めます。
- ② 老朽化している雨水ポンプ場について、費用の平準化を図り、国庫補助金を活用することで財政負担を抑えながら計画的な改築更新を進めます。

【課題】

- ① 未整備地区の中には、標準的な公共下水道整備では、居住人口やその人口構成、地形的な特性から費用対効果が低くなる場合があります。
- ② 雨水ポンプ場において、供用開始から30年以上経過している施設については、老朽化対策が喫緊の課題となっており、施設の改築更新には多額の費用が必要です。

2) スtockマネジメント手法を用いた中長期的な施設の更新

本市の下水道事業は、雨水ポンプ場施設、マンホールポンプ場施設、管路施設等に至るまで、下水道の普及に併せて整備された膨大な資産を有しています。今後は、この資産が大量に更新時期を迎える中で、将来にわたり持続的な経営を確保するためには、計画的な改築・更新・管理を行っていく必要があります。また、これらを適切に行うことにより、将来発生する修繕費の抑制にも繋がります。

そのため、令和元(2019)年度に策定した「ストックマネジメント計画」に基づき、国庫補助金を活用し、計画的な改築更新を実施します。なお、施設の更新については、個々の施設を単純更新するのではなく、施設全体を概観し、各施設の立地条件や更新に伴う費用対効果等を総合的に判断することにより、重要度の高い事業から優先的に進めます。

【管路】

管路の改築・更新計画は、ストックマネジメント計画に基づいて、管路の状況把握を行いながら、費用とリスクのバランスを考慮し、改築更新時期を最適化することで費用の平準化を図ります。

【雨水ポンプ場施設】

雨水ポンプ場施設の改築更新計画は、ストックマネジメント計画に基づいて、部品交換等による長寿命化対策を行うことで、標準耐用年数を超えても施設を健全な状態に保ち、改築更新時期を最適化することで、費用の平準化を図ります。

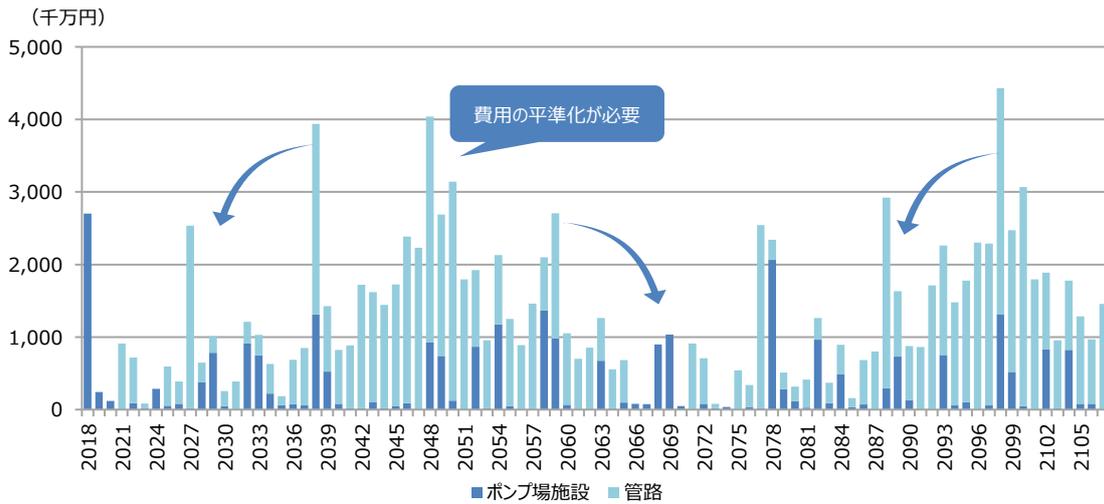


図 4-2 更新需要費（法定耐用年数による算定結果）

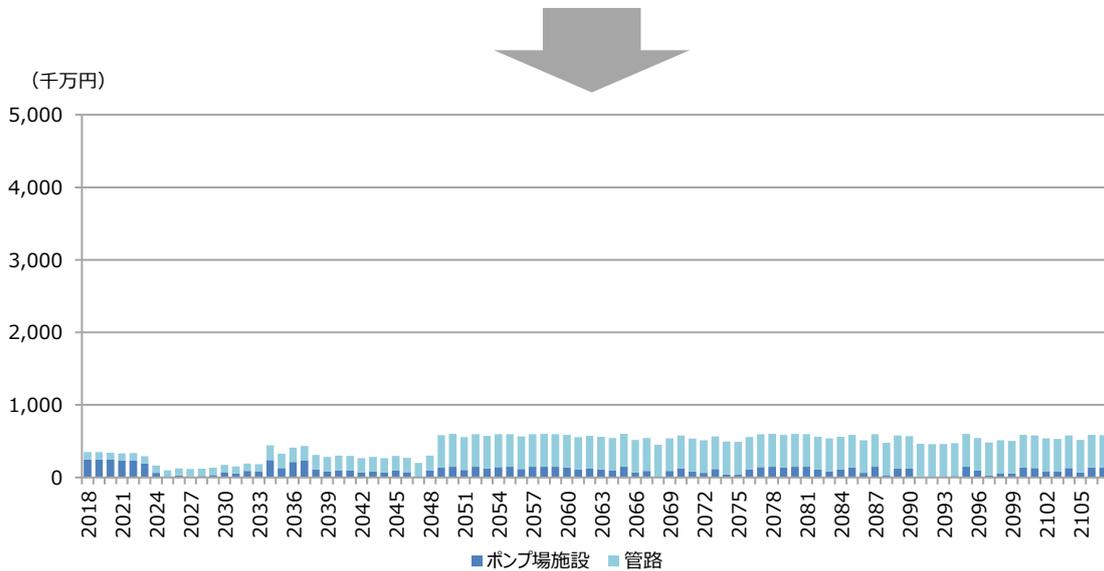


図 4-3 更新需要費（ストックマネジメント計画による平準化後）

3) 中長期的な更新需要を踏まえた 10 年間の投資計画

雨水ポンプ場等の老朽化施設の計画的な改築更新や未整備地区の污水整備等の投資目標の達成に向けた、今後 10 年間の投資計画は以下のとおりとなります。

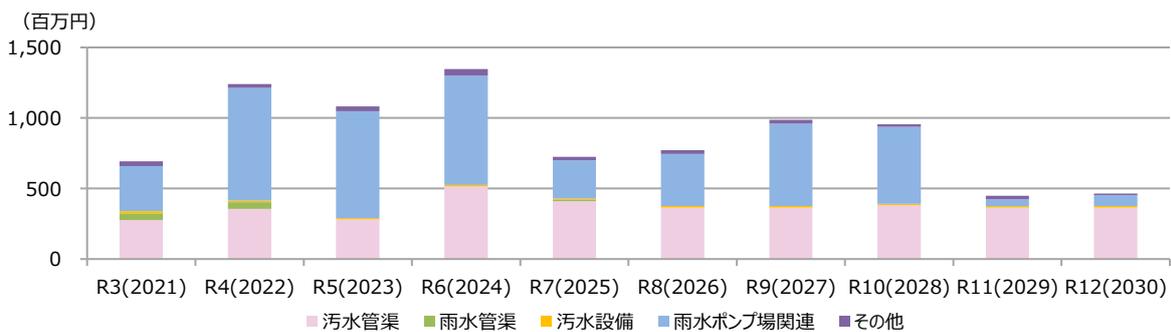


図 4-4 投資計画

4) 投資計画（令和 3(2021)～12(2030)年度）の主な内容

【汚水整備】

本市の汚水整備を進めるに当たり、事業の方針及び財政状況の変化に対応できる中期計画を策定し、昭和 61(1986)年度の「柏原市公共下水道整備第 1 次五箇年計画」以後、7 次に渡って整備を進めています。

引き続き令和 3(2021)年度から公共下水道整備第 8 次五箇年計画を策定し、未整備地区の汚水整備を進めます。

【雨水ポンプ場施設関連整備】

○国分第 1 雨水ポンプ場、国分第 2 雨水ポンプ場

設備更新等事業 : 国分地区の浸水対策として大きな役割を担っている国分第 1 雨水ポンプ場及び国分第 2 雨水ポンプ場について、老朽化している設備の更新等を行います。

- ・国分第 1 雨水ポンプ場：雨水ポンプ設備の更新、非常用電源の整備
- ・国分第 2 雨水ポンプ場：受変電設備、ポンプ操作盤等の電気設備や雨水ポンプ設備等の機械設備の更新

○片山雨水ポンプ場

周辺整備工事 : 片山浸水ポンプ場を廃止し、浸水対策の役割を片山雨水ポンプ場に一元化するために、既存水路の排水経路の変更等の周辺整備を行います。

ポンプ増設工事 : 片山浸水ポンプ場を廃止し、浸水対策の役割を片山雨水ポンプ場に一元化するために、片山雨水ポンプ場のポンプ設備を 2 基から 3 基へ増設し、排水能力を高めます。

○国分市場第 1 雨水ポンプ場

設備更新事業 : 受変電設備やポンプ操作盤等の電気設備や除塵機等の機械設備の更新

2 回線受電設備工事 : 台風等の災害時の停電により、ポンプ場が停止するリスクを軽減するため、電力供給方式を 1 回線受電方式から 2 回線受電方式へ切り替えます。

4.1.2 財政計画

1) 財政目標と課題

【目標】

将来も下水道施設や管路の健全性を維持し、健全な経営を継続するため、財政目標値を以下に示します。

表 4-1 財政目標値

指標	現在値（令和元（2019）年度）	令和12（2030）年度目標値
① 収益的収支比率	103.58%	100.00%以上
② 累積欠損金比率	0%	0%
③ 経費回収率（公共下水道）	99.73%	100.00%以上

【課題】

- ① 平成 27(2015)年度から継続して、経常収支比率 100%以上の黒字を維持しています。今後は人口減少による使用料収益の減少や維持管理費等の費用の増加が見込まれます。厳しい経営環境の中でも、継続して安定した企業経営を続けていくためには、経常収支比率 100%以上を維持し、累積欠損金を発生させず経営の健全性を保つことが求められます。
- ② 下水道事業は地方公営企業法に基づき、事業に必要な経費は、経営に伴う収入(下水道使用料)をもって充てる「独立採算」を原則としており、汚水処理経費を下水道使用料で全て賄うこと、つまり、経費回収率 100%以上であることが求められています。令和元（2019）年度時点では、わずかに 100%を下回っている状態となっています。

2) 収支計画の策定に当たって反映した財源確保の取組

【企業債償還方法の検討】

企業債の償還方法は、「元金均等償還方式」と「元利均等償還方式」の 2 つの方法があり、また資金の安定を図るため、借入の際に 5 年の据置期間を設定し元金の償還を遅らせることも可能です。

「元金均等償還方式」は「元利均等償還方式」と比較すると、償還開始時の償還額は高くなりますが、借入金の残高の減少が早いため、償還総額（元金・利息合計）は小さくなるメリットがあります。このため、下水道事業では、資金の安定と償還総額を少なくできるメリットから元金均等償還方式を採用しています。

【国庫補助金の活用】

下水道施設の建設費や既存施設の改築更新、浄化槽の設置にあたっては、企業債や受益者負担金、浄化槽分担金等を財源としますが、国庫補助対象となる事業については、国庫補助金を優先して活用し、収入の確保に努めています。

○社会資本整備総合交付金及び防災・安全交付金

公共下水道の整備や改築更新に当たり、「社会資本総合整備計画」を策定することで、交付される国庫補助金です。令和元(2019)年度に「ストックマネジメント計画」を策定したことにより、雨水ポンプ場等の既存施設の改築更新に対しても防災・安全交付金を活用できるようになりました。(補助率：補助対象事業費の1/2)

○循環型社会形成推進交付金

市町村が、廃棄物の3R(リデュース、リユース、リサイクル)を総合的に推進するための廃棄物処理・リサイクル施設整備に対して交付される国庫補助金であり、本市では公共浄化槽等整備推進事業による浄化槽の設置に対して活用しています。(補助率：補助対象事業費の1/3)

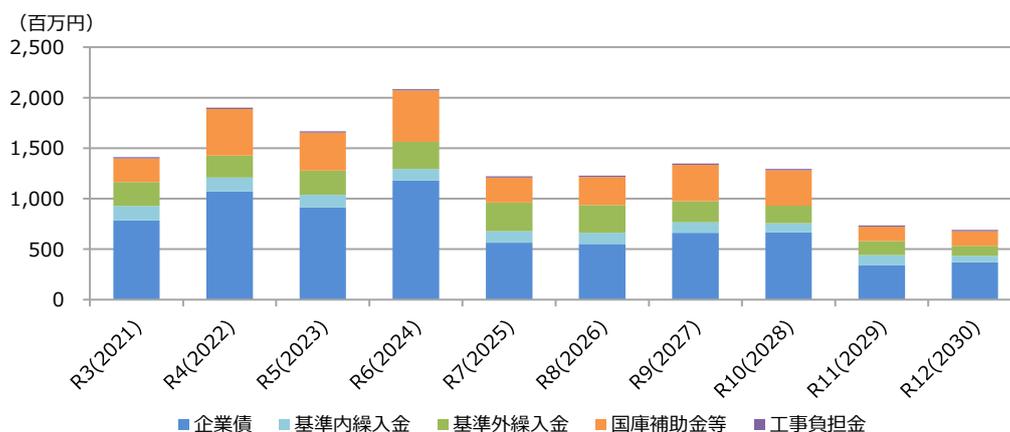


図 4-5 資本的収支財政内訳

4.2 投資・財政計画（収支計画）

4.2.1 主な前提条件

項目		条件内容	
収益的収入	営業収益	料金収入	家庭用：水洗化人口推移予測結果に基づき、過去5年の1人当たりの平均使用料単価を乗じて算定 会社用：過去5年の平均使用料収入を計上
		雨水処理負担金	総務省が定める基準額を計上
	営業外収益	他会計補助金	総務省及び市が定める基準額を計上
		長期前受金戻入	既存分：既計画値を計上 新規分：投資計画に基づき、国庫補助金、受益者負担金等を算定
収益的支出	営業費用	職員給与費	令和元（2019）年度の職員数と同人数を計上し（内、1名を嘱託職員から再任用職員に変更）、令和2（2020）年度在籍職員の給与費に基づいて算出した額を一律に計上
		動力費	令和元（2019）年度決算額を一律に計上
		修繕費	令和元（2019）年度決算額を基準として、各年度における計画修繕額及び上昇余地を加味した額を上乗せして計上
		材料費	令和元（2019）年度決算額を基準として、近年の増加傾向を加味して計上
		流域下水道維持管理費	大阪府流域下水道事業経営戦略及び中期計画で示されている費用の推移予測に基づいて算出し、令和7（2025）年度以降は、大阪府との負担割合の見直しに伴う増額分を上乗せした金額を計上
	営業外費用	減価償却費	既得資産分：現在の帳簿価格に基づき算定 新規取得資産分：投資計画に基づき算定
		支払利息	過去の借入分：借入時の条件により算定 新規借入分：投資計画に基づき算定 ※利率1.5%
		その他	控除対象外消費税額を計上
資本的収入	企業債	充当率：補助事業…国庫補助金控除後事業費の90%、単独事業…事業費の95% ※元金均等償還方式、据置期間あり、企業債の種類・資産の耐用年数に応じて借入期間を設定（20年～30年）	
	他会計出資金	地方公営企業法に基づき建設改良費に係る不足額等の必要額を計上	
	国庫補助金	現行制度を基礎とし補助対象事業費に補助率を乗じて算出	
	府補助金	現行制度を基礎とし補助対象事業費に補助率を乗じて算出	
	工事負担金	受益者負担金、浄化槽分担金を計上	
資本的支出	建設改良費	新規投資分	投資試算に基づき計上
		職員給与費	令和3（2021）年度～7（2025）年度：ポンプ場更新等の業務量の増加に対応するため令和元（2019）年度職員数から1人増員し、令和2（2020）年度在籍職員の給与費に基づいて算出した額を一律に計上 令和8（2026）年度～12（2030）年度：令和元（2019）年度の職員数と同人数を計上し、令和2（2020）年度在籍職員の給与費に基づいて算出した額を一律に計上
	企業債償還金	過去の借入分：借入時の条件により算定 新規借入分：投資計画に基づき算定	

4.2.2 投資財政計画（収支計画）

公共下水道・浄化槽事業合計

【収益的収支】（税抜）

		令和元年度 (2019)	令和2年度 (2020)	令和3年度 (2021)	令和4年度 (2022)	令和5年度 (2023)	
収益的収入	(1) 営業収益 (A)	1,532,850	1,529,473	1,524,215	1,543,325	1,542,024	
	ア 料金収入	1,066,790	1,059,674	1,058,054	1,056,801	1,055,515	
	イ 受託工事収益 (B)	0	0	0	0	0	
	ウ その他	466,060	469,799	466,161	486,524	486,509	
	(2) 営業外収益	622,349	648,616	633,355	631,852	637,825	
	ア 補助金	75,006	92,491	75,997	68,767	68,389	
	他会計補助金	75,006	92,491	75,997	68,767	68,389	
	その他補助金	0	0	0	0	0	
	イ 長期前受金戻入	541,758	544,450	543,670	549,397	555,748	
	ウ その他	5,585	11,675	13,688	13,688	13,688	
	収入計 (C)	2,155,199	2,178,089	2,157,570	2,175,177	2,179,849	
	収益的支出	(1) 営業費用	1,775,455	1,825,862	1,829,083	1,861,756	1,877,459
		ア 職員給与費	84,450	89,826	97,854	97,854	97,854
		基本給	43,893	45,133	50,950	50,950	50,950
退職給付費		3,480	4,351	3,480	3,480	3,480	
給与費その他		37,077	40,342	43,424	43,424	43,424	
イ 経費		453,563	487,817	473,302	486,453	473,425	
動力費		8,467	7,817	8,467	8,467	8,467	
修繕費		11,912	10,560	7,548	25,763	8,569	
材料費		2,884	6,424	3,542	3,743	3,945	
流域下水道維持管理費		307,534	338,820	325,737	328,723	330,677	
経費その他		122,766	124,196	128,008	119,757	121,767	
ウ 減価償却費		1,237,442	1,248,219	1,257,927	1,277,449	1,306,180	
(2) 営業外費用		305,314	275,241	249,690	232,560	219,955	
ア 支払利息		293,559	262,800	237,360	219,217	208,361	
イ その他	11,755	12,441	12,330	13,343	11,594		
支出計 (D)	2,080,769	2,101,103	2,078,773	2,094,316	2,097,414		
経常損益 (C)-(D) (E)	74,430	76,986	78,797	80,861	82,435		
特別利益 (F)	0	0	0	0	0		
特別損失 (G)	0	0	0	0	0		
特別損益 (F)-(G) (H)	0	0	0	0	0		
当年度純利益 (E) + (H)	74,430	76,986	78,797	80,861	82,435		
繰越利益剰余金又は累積欠損金 (I)	260,334	337,320	416,117	496,978	579,413		
流動資産	382,007	398,334	282,933	330,974	323,873		
うち未収金	210,779	210,572	192,019	191,349	190,612		
流動負債	2,069,620	1,705,142	1,583,618	1,565,565	1,736,775		
うち建設改良費分	1,756,185	1,383,442	1,384,018	1,325,304	1,510,996		
うち一時借入金	0	0	0	0	0		
うち未払金	241,866	299,676	182,991	223,652	209,170		
累積欠損金比率 ($\frac{(I)}{(A)-(B)} \times 100$)	-	-	-	-	-		
健全化法第22条により算定した 資金不足比率	-	-	-	-	-		

単位：千円

令和 6 年度 (2024)	令和 7 年度 (2025)	令和 8 年度 (2026)	令和 9 年度 (2027)	令和 10 年度 (2028)	令和 11 年度 (2029)	令和 12 年度 (2030)
1,553,883	1,572,358	1,567,403	1,561,253	1,563,815	1,558,618	1,543,690
1,051,454	1,047,157	1,042,037	1,035,909	1,029,679	1,023,361	1,016,960
0	0	0	0	0	0	0
502,429	525,201	525,366	525,344	534,136	535,257	526,730
638,917	661,243	675,013	684,863	704,517	726,477	730,808
66,973	75,990	87,734	95,506	107,398	127,463	131,271
66,973	75,990	87,734	95,506	107,398	127,463	131,271
0	0	0	0	0	0	0
558,256	571,565	573,591	575,669	583,431	585,326	585,849
13,688	13,688	13,688	13,688	13,688	13,688	13,688
2,192,800	2,233,601	2,242,416	2,246,116	2,268,332	2,285,095	2,274,498
1,897,542	1,956,405	1,975,944	1,987,762	2,018,157	2,041,771	2,041,044
97,854	97,854	97,854	97,854	97,854	97,854	97,854
50,950	50,950	50,950	50,950	50,950	50,950	50,950
3,480	3,480	3,480	3,480	3,480	3,480	3,480
43,424	43,424	43,424	43,424	43,424	43,424	43,424
472,170	493,614	502,599	504,292	511,284	524,352	519,806
8,467	8,467	8,467	8,467	8,467	8,467	8,467
7,784	7,862	17,680	12,407	12,407	13,271	13,271
4,147	4,349	4,349	4,349	4,349	4,349	4,349
329,023	341,872	348,289	354,706	361,123	367,540	367,540
122,749	131,064	123,814	124,363	124,938	130,725	126,179
1,327,518	1,364,937	1,375,491	1,385,616	1,409,019	1,419,565	1,423,384
209,685	202,130	192,236	183,509	177,810	172,468	163,142
198,065	190,277	180,332	171,678	166,038	160,545	151,348
11,620	11,853	11,904	11,831	11,772	11,923	11,794
2,107,227	2,158,535	2,168,180	2,171,271	2,195,967	2,214,239	2,204,186
85,573	75,066	74,236	74,845	72,365	70,856	70,312
0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0
85,573	75,066	74,236	74,845	72,365	70,856	70,312
664,986	740,052	814,288	889,133	961,498	1,032,354	1,102,666
354,848	319,449	339,998	366,104	371,834	336,067	340,619
189,955	189,245	188,413	187,401	186,385	185,342	184,299
1,482,704	1,398,969	1,337,450	1,342,931	1,271,609	1,169,008	1,094,985
1,233,331	1,192,376	1,117,689	1,104,444	1,034,772	975,319	904,125
0	0	0	0	0	0	0
232,764	189,985	203,680	222,406	220,755	177,607	174,779
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-

【資本的収支】

		令和元年度 (2019)	令和2年度 (2020)	令和3年度 (2021)	令和4年度 (2022)	令和5年度 (2023)	
資本的収支	資本的収入	1. 企業債	591,200	1,228,418	786,300	1,069,700	914,500
		うち資本費平準化債	379,500	335,500	350,000	318,400	218,200
		2. 他会計出資金	344,892	305,615	379,307	355,830	362,977
		3. 他会計補助金	0	0	0	0	0
		4. 他会計負担金	0	0	0	0	0
		5. 他会計借入金	0	0	0	0	0
		6. 国（都道府県）補助金	73,400	58,617	232,918	462,007	376,918
		7. 固定資産売却代金	0	0	0	0	0
		8. 工事負担金	16,975	16,209	12,543	12,568	12,543
		9. その他	0	0	0	0	0
	計 (A)	1,026,467	1,608,859	1,411,068	1,900,105	1,666,938	
	資本的支出	1. 建設改良費	467,818	657,690	863,425	1,389,494	1,238,075
		うち職員給与費	102,818	106,424	106,388	106,388	106,388
		2. 企業債償還金	1,353,926	1,767,332	1,383,442	1,384,018	1,325,304
		3. 他会計長期借入金返還金	0	0	0	0	0
4. 他会計への支出金		0	0	0	0	0	
5. その他		0	0	0	0	0	
計 (B)	1,821,744	2,425,022	2,246,867	2,773,512	2,563,379		
資本的収支が資本的支出額に不足する額 (B) - (A) (C)		795,277	816,163	835,799	873,407	896,441	
補填財源	1. 損益勘定留保資金	772,418	780,761	793,064	809,095	832,880	
	2. 利益剰余金処分額	0	0	0	0	0	
	3. 繰越工事資金	0	0	0	0	0	
	4. その他	22,859	35,402	42,735	64,312	63,561	
	計 (D)	795,277	816,163	835,799	873,407	896,441	
補填財源不足額 (C)-(D)		0	0	0	0	0	
他会計借入金残高		0	0	0	0	0	
企業債残高		16,911,104	16,372,190	15,775,048	15,460,730	15,049,926	

○他会計繰入金

区分	年度	令和元年度 (2019)	令和2年度 (2020)	令和3年度 (2021)	令和4年度 (2022)	令和5年度 (2023)
収益的収支分		540,911	562,190	542,059	553,430	554,797
	うち基準内繰入金	535,599	557,466	535,700	547,084	546,894
	うち基準外繰入金	5,312	4,724	6,359	6,346	7,903
資本的収支分		344,892	305,615	379,307	355,830	362,977
	うち基準内繰入金	139,517	108,588	142,192	140,001	125,010
	うち基準外繰入金	205,375	197,027	237,115	215,829	237,967
合 計		885,803	867,805	921,366	909,260	917,774

単位：千円

令和 6 年度 (2024)	令和 7 年度 (2025)	令和 8 年度 (2026)	令和 9 年度 (2027)	令和 10 年度 (2028)	令和 11 年度 (2029)	令和 12 年度 (2030)
1,181,518	563,700	553,000	661,600	665,740	344,200	371,000
186,600	64,300	14,800	0	0	0	0
380,133	397,387	385,598	311,949	264,201	236,654	160,290
0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0
510,007	246,918	276,007	362,918	351,007	140,918	148,007
0	0	0	0	0	0	0
12,568	12,543	12,568	12,543	12,568	12,543	12,568
0	0	0	0	0	0	0
2,084,226	1,220,548	1,227,173	1,349,010	1,293,516	734,315	691,865
1,502,394	898,325	957,957	1,175,138	1,144,157	634,538	652,557
106,388	106,388	100,201	100,201	100,201	100,201	100,201
1,510,996	1,233,331	1,192,376	1,117,689	1,104,444	1,034,772	975,319
0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0
3,013,390	2,131,656	2,150,333	2,292,827	2,248,601	1,669,310	1,627,876
929,164	911,108	923,160	943,817	955,085	934,995	936,011
854,852	868,447	876,147	884,959	897,963	905,101	907,853
0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0
74,312	42,661	47,013	58,858	57,122	29,894	28,158
929,164	911,108	923,160	943,817	955,085	934,995	936,011
0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0
14,720,448	14,050,817	13,411,441	12,955,352	12,516,648	11,826,076	11,221,757

令和 6 年度 (2024)	令和 7 年度 (2025)	令和 8 年度 (2026)	令和 9 年度 (2027)	令和 10 年度 (2028)	令和 11 年度 (2029)	令和 12 年度 (2030)
569,302	601,091	613,000	618,990	641,433	662,621	657,901
561,335	593,050	604,818	610,654	632,902	653,879	648,912
7,967	8,041	8,182	8,336	8,531	8,742	8,989
380,133	397,387	385,598	311,949	264,201	236,654	160,290
113,688	114,866	109,098	103,522	90,302	96,299	62,396
266,445	282,521	276,500	208,427	173,899	140,355	97,894
949,435	998,478	998,598	930,939	905,634	899,275	818,191

投資財政計画（収支計画）

公共下水道事業

【収益的収支】（税抜）

		令和元年度 (2019)	令和2年度 (2020)	令和3年度 (2021)	令和4年度 (2022)	令和5年度 (2023)	
収益的 収入	(1) 営業収益 (A)	1,531,041	1,527,492	1,522,091	1,541,065	1,539,661	
	ア 料金収入	1,064,981	1,057,693	1,055,930	1,054,541	1,053,152	
	イ 受託工事収益 (B)	0	0	0	0	0	
	ウ その他	466,060	469,799	466,161	486,524	486,509	
	(2) 営業外収益	616,595	642,350	625,517	623,650	627,678	
	ア 補助金	70,712	87,740	69,814	62,291	60,044	
	他会計補助金	70,712	87,740	69,814	62,291	60,044	
	その他補助金	0	0	0	0	0	
	イ 長期前受金戻入	540,298	542,935	542,015	547,671	553,946	
	ウ その他	5,585	11,675	13,688	13,688	13,688	
	収入計 (C)	2,147,636	2,169,842	2,147,608	2,164,715	2,167,339	
	収益的 支出	(1) 営業費用	1,765,125	1,813,741	1,815,106	1,847,029	1,860,429
		ア 職員給与費	84,450	89,826	97,854	97,854	97,854
		基本給	43,893	45,133	50,950	50,950	50,950
		退職給付費	3,480	4,351	3,480	3,480	3,480
給与費その他		37,077	40,342	43,424	43,424	43,424	
イ 経費		448,293	481,270	465,412	478,162	463,191	
動力費		8,467	7,817	8,467	8,467	8,467	
修繕費		11,912	10,478	7,093	25,308	8,114	
材料費		2,884	6,272	3,389	3,590	3,792	
流域下水道維持管理費		307,534	338,820	325,737	328,723	330,677	
経費その他		117,496	117,883	120,726	112,074	112,141	
ウ 減価償却費		1,232,382	1,242,645	1,251,840	1,271,013	1,299,384	
(2) 営業外費用		304,904	274,833	249,270	232,113	219,480	
ア 支払利息		293,149	262,393	236,940	218,770	207,886	
イ その他		11,755	12,440	12,330	13,343	11,594	
支出計 (D)	2,070,029	2,088,574	2,064,376	2,079,142	2,079,909		
経常損益 (C)-(D) (E)	77,607	81,268	83,232	85,573	87,430		
特別利益 (F)	0	0	0	0	0		
特別損失 (G)	0	0	0	0	0		
特別損益 (F)-(G) (H)	0	0	0	0	0		
当年度純利益 (E) + (H)	77,607	81,268	83,232	85,573	87,430		
繰越利益剰余金又は累積欠損金 (I)	277,498	358,766	441,998	527,571	615,001		
流動資産	372,436	383,698	269,890	317,029	308,974		
うち未収金	210,346	210,026	191,413	190,712	189,959		
流動負債	2,061,896	1,692,017	1,572,524	1,553,718	1,724,256		
うち建設改良費分	1,755,265	1,382,059	1,382,366	1,323,382	1,508,938		
うち一時借入金	0	0	0	0	0		
うち未払金	239,023	289,821	174,059	214,235	199,216		
累積欠損金比率 ($\frac{(I)}{(A)-(B)} \times 100$)	-	-	-	-	-		
健全化法第22条により算定した 資金不足比率	-	-	-	-	-		

単位：千円

令和 6 年度 (2024)	令和 7 年度 (2025)	令和 8 年度 (2026)	令和 9 年度 (2027)	令和 10 年度 (2028)	令和 11 年度 (2029)	令和 12 年度 (2030)
1,551,409	1,569,774	1,564,716	1,558,456	1,560,914	1,555,606	1,540,568
1,048,980	1,044,573	1,039,350	1,033,112	1,026,778	1,020,349	1,013,838
0	0	0	0	0	0	0
502,429	525,201	525,366	525,344	534,136	535,257	526,730
628,332	650,199	663,456	672,768	691,856	713,225	716,944
58,262	66,895	78,197	85,506	96,905	116,454	119,722
58,262	66,895	78,197	85,506	96,905	116,454	119,722
0	0	0	0	0	0	0
556,382	569,616	571,571	573,574	581,263	583,083	583,534
13,688	13,688	13,688	13,688	13,688	13,688	13,688
2,179,741	2,219,973	2,228,172	2,231,224	2,252,770	2,268,831	2,257,512
1,879,710	1,937,745	1,956,413	1,967,323	1,996,793	2,019,442	2,017,730
97,854	97,854	97,854	97,854	97,854	97,854	97,854
50,950	50,950	50,950	50,950	50,950	50,950	50,950
3,480	3,480	3,480	3,480	3,480	3,480	3,480
43,424	43,424	43,424	43,424	43,424	43,424	43,424
461,484	482,460	490,923	492,067	498,483	510,946	505,765
8,467	8,467	8,467	8,467	8,467	8,467	8,467
7,329	7,407	17,225	11,952	11,952	12,816	12,816
3,994	4,196	4,196	4,196	4,196	4,196	4,196
329,023	341,872	348,289	354,706	361,123	367,540	367,540
112,671	120,518	112,746	112,746	112,745	117,927	112,746
1,320,372	1,357,431	1,367,636	1,377,402	1,400,456	1,410,642	1,414,111
209,186	201,604	191,687	182,936	177,217	171,854	162,513
197,566	189,751	179,783	171,105	165,445	159,931	150,719
11,620	11,853	11,904	11,831	11,772	11,923	11,794
2,088,896	2,139,349	2,148,100	2,150,259	2,174,010	2,191,296	2,180,243
90,845	80,624	80,072	80,965	78,760	77,535	77,269
0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0
90,845	80,624	80,072	80,965	78,760	77,535	77,269
705,846	786,470	866,542	947,507	1,026,267	1,103,802	1,181,071
339,013	303,309	322,892	348,658	353,398	317,266	320,802
189,271	188,544	187,682	186,652	185,607	184,547	183,472
1,469,579	1,385,684	1,323,484	1,328,903	1,256,877	1,154,188	1,079,435
1,231,186	1,189,957	1,115,138	1,101,753	1,031,949	972,356	901,031
0	0	0	0	0	0	0
222,293	179,627	192,773	211,577	209,354	166,258	162,832
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-

【資本的収支】

		令和元年度 (2019)	令和2年度 (2020)	令和3年度 (2021)	令和4年度 (2022)	令和5年度 (2023)	
資本的収支	資本的収入	1. 企業債	589,500	1,224,718	783,600	1,066,800	911,800
		うち資本費平準化債	379,500	335,500	350,000	318,400	218,200
		2. 他会計出資金	334,740	298,059	371,976	348,243	355,107
		3. 他会計補助金	0	0	0	0	0
		4. 他会計負担金	0	0	0	0	0
		5. 他会計借入金	0	0	0	0	0
		6. 国(都道府県)補助金	72,238	56,000	231,000	460,000	375,000
		7. 固定資産売却代金	0	0	0	0	0
		8. 工事負担金	16,647	15,462	12,000	12,000	12,000
		9. その他	0	0	0	0	0
	計 (A)	1,013,125	1,594,239	1,398,576	1,887,043	1,653,907	
	資本的支出	1. 建設改良費	454,162	643,841	852,042	1,377,792	1,226,692
		うち職員給与費	92,490	100,018	100,476	100,476	100,476
		2. 企業債償還金	1,353,626	1,766,412	1,382,059	1,382,366	1,323,382
		3. 他会計長期借入金返還金	0	0	0	0	0
		4. 他会計への支出金	0	0	0	0	0
		5. その他	0	0	0	0	0
	計 (B)	1,807,788	2,410,253	2,234,101	2,760,158	2,550,074	
	資本的収支が資本的支出額に不足する額 (B) - (A) (C)		794,663	816,014	835,525	873,115	896,167
補填財源	1. 損益勘定留保資金	771,995	780,983	793,064	809,095	832,880	
	2. 利益剰余金処分額	0	0	0	0	0	
	3. 繰越工事資金	0	0	0	0	0	
	4. その他	22,668	35,031	42,461	64,020	63,287	
	計 (D)	794,663	816,014	835,525	873,115	896,167	
補填財源不足額 (C)-(D)		0	0	0	0	0	
他会計借入金残高		0	0	0	0	0	
企業債残高		16,860,104	16,318,410	15,719,951	15,404,385	14,992,803	

○他会計繰入金

区分	年度	令和元年度 (2019)	令和2年度 (2020)	令和3年度 (2021)	令和4年度 (2022)	令和5年度 (2023)
収益的収支分		536,617	557,439	535,875	546,954	546,453
	うち基準内繰入金	531,305	552,715	530,563	541,643	541,141
	うち基準外繰入金	5,312	4,724	5,312	5,311	5,312
資本的収支分		334,740	298,059	371,976	348,243	355,107
	うち基準内繰入金	139,497	108,588	142,072	139,881	124,890
	うち基準外繰入金	195,243	189,471	229,904	208,362	230,217
合 計		871,357	855,498	907,851	895,197	901,560

単位：千円

令和 6 年度 (2024)	令和 7 年度 (2025)	令和 8 年度 (2026)	令和 9 年度 (2027)	令和 10 年度 (2028)	令和 11 年度 (2029)	令和 12 年度 (2030)
1,178,618	561,000	550,100	658,900	662,840	341,500	368,100
186,600	64,300	14,800	0	0	0	0
372,141	389,294	377,244	303,450	255,576	227,884	151,393
0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0
508,000	245,000	274,000	361,000	349,000	139,000	146,000
0	0	0	0	0	0	0
12,000	12,000	12,000	12,000	12,000	12,000	12,000
0	0	0	0	0	0	0
2,070,759	1,207,294	1,213,344	1,335,350	1,279,416	720,384	677,493
1,490,692	886,942	946,255	1,163,755	1,132,455	623,155	640,855
100,476	100,476	94,289	94,289	94,289	94,289	94,289
1,508,939	1,231,186	1,189,957	1,115,138	1,101,753	1,031,950	972,356
0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0
2,999,631	2,118,128	2,136,212	2,278,893	2,234,208	1,655,105	1,613,211
928,872	910,834	922,868	943,543	954,792	934,721	935,718
854,852	868,447	876,147	884,959	897,963	905,101	907,853
0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0
74,020	42,387	46,721	58,584	56,829	29,620	27,865
928,872	910,834	922,868	943,543	954,792	934,721	935,718
0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0
14,662,482	13,992,296	13,352,439	12,896,201	12,457,288	11,766,838	11,162,582

令和 6 年度 (2024)	令和 7 年度 (2025)	令和 8 年度 (2026)	令和 9 年度 (2027)	令和 10 年度 (2028)	令和 11 年度 (2029)	令和 12 年度 (2030)
560,590	591,996	603,463	608,989	630,940	651,613	646,352
555,279	586,684	598,151	603,678	625,628	646,301	641,040
5,311	5,312	5,312	5,311	5,312	5,312	5,312
372,141	389,294	377,244	303,450	255,576	227,884	151,393
113,568	114,746	108,978	103,402	90,182	96,179	62,276
258,573	274,548	268,266	200,048	165,394	131,705	89,117
932,731	981,290	980,707	912,439	886,516	879,497	797,745

投資財政計画（収支計画）

浄化槽事業

【収益的収支】（税抜）

		令和元年度 (2019)	令和2年度 (2020)	令和3年度 (2021)	令和4年度 (2022)	令和5年度 (2023)
収益的収入	(1) 営業収益 (A)	1,809	1,981	2,124	2,260	2,363
	ア 料金収入	1,809	1,981	2,124	2,260	2,363
	イ 受託工事収益 (B)	0	0	0	0	0
	ウ その他	0	0	0	0	0
	(2) 営業外収益	5,754	6,266	7,838	8,202	10,147
	ア 補助金	4,294	4,751	6,183	6,476	8,345
	他会計補助金	4,294	4,751	6,183	6,476	8,345
	その他補助金	0	0	0	0	0
	イ 長期前受金戻入	1,460	1,515	1,655	1,726	1,802
	ウ その他	0	0	0	0	0
収入計 (C)	7,563	8,247	9,962	10,462	12,510	
収益的支出	(1) 営業費用	10,330	12,121	13,977	14,727	17,030
	ア 職員給与費	0	0	0	0	0
	基本給	0	0	0	0	0
	退職給付費	0	0	0	0	0
	給与費その他	0	0	0	0	0
	イ 経費	5,270	6,547	7,890	8,291	10,234
	動力費	0	0	0	0	0
	修繕費	0	82	455	455	455
	材料費	0	152	153	153	153
	流域下水道維持管理費	-	-	-	-	-
	経費その他	5,270	6,313	7,282	7,683	9,626
	ウ 減価償却費	5,060	5,574	6,087	6,436	6,796
	(2) 営業外費用	410	408	420	447	475
	ア 支払利息	410	407	420	447	475
イ その他	0	1	0	0	0	
支出計 (D)	10,740	12,529	14,397	15,174	17,505	
経常損益 (C)-(D) (E)	△3,177	△4,282	△4,435	△4,712	△4,995	
特別利益 (F)	0	0	0	0	0	
特別損失 (G)	0	0	0	0	0	
特別損益 (F)-(G) (H)	0	0	0	0	0	
当年度純利益 (E) + (H)	△3,177	△4,282	△4,435	△4,712	△4,995	
繰越利益剰余金又は累積欠損金 (I)	△17,164	△21,446	△25,881	△30,593	△35,588	
流動資産	9,571	14,636	13,043	13,945	14,899	
うち未収金	433	546	606	637	653	
流動負債	7,724	13,125	11,094	11,847	12,519	
うち建設改良費分	920	1,383	1,652	1,922	2,058	
うち一時借入金	0	0	0	0	0	
うち未払金	2,843	9,855	8,932	9,417	9,954	
累積欠損金比率 ($\frac{(I)}{(A)-(B)} \times 100$)	-	-	-	-	-	
健全化法第22条により算定した 資金不足比率	-	-	-	-	-	

単位：千円

令和6年度 (2024)	令和7年度 (2025)	令和8年度 (2026)	令和9年度 (2027)	令和10年度 (2028)	令和11年度 (2029)	令和12年度 (2030)
2,474	2,584	2,687	2,797	2,901	3,012	3,122
2,474	2,584	2,687	2,797	2,901	3,012	3,122
0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0
10,585	11,044	11,557	12,095	12,661	13,252	13,864
8,711	9,095	9,537	10,000	10,493	11,009	11,549
8,711	9,095	9,537	10,000	10,493	11,009	11,549
0	0	0	0	0	0	0
1,874	1,949	2,020	2,095	2,168	2,243	2,315
0	0	0	0	0	0	0
13,059	13,628	14,244	14,892	15,562	16,264	16,986
17,832	18,660	19,531	20,439	21,364	22,329	23,314
0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0
10,686	11,154	11,676	12,225	12,801	13,406	14,041
0	0	0	0	0	0	0
455	455	455	455	455	455	455
153	153	153	153	153	153	153
-	-	-	-	-	-	-
10,078	10,546	11,068	11,617	12,193	12,798	13,433
7,146	7,506	7,855	8,214	8,563	8,923	9,273
499	526	549	573	593	614	629
499	526	549	573	593	614	629
0	0	0	0	0	0	0
18,331	19,186	20,080	21,012	21,957	22,943	23,943
△5,272	△5,558	△5,836	△6,120	△6,395	△6,679	△6,957
0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0
△5,272	△5,558	△5,836	△6,120	△6,395	△6,679	△6,957
△40,860	△46,418	△52,254	△58,374	△64,769	△71,448	△78,405
15,835	16,140	17,106	17,446	18,436	18,801	19,817
684	701	731	749	778	795	827
13,125	13,285	13,966	14,028	14,732	14,820	15,550
2,145	2,419	2,551	2,691	2,823	2,963	3,094
0	0	0	0	0	0	0
10,471	10,358	10,907	10,829	11,401	11,349	11,947
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-

【資本的収支】

		令和元年度 (2019)	令和2年度 (2020)	令和3年度 (2021)	令和4年度 (2022)	令和5年度 (2023)	
資本的収支	資本的収入	1. 企業債	1,700	3,700	2,700	2,900	2,700
		うち資本費平準化債	0	0	0	0	0
		2. 他会計出資金	10,152	7,556	7,331	7,587	7,870
		3. 他会計補助金	0	0	0	0	0
		4. 他会計負担金	0	0	0	0	0
		5. 他会計借入金	0	0	0	0	0
		6. 国（都道府県）補助金	1,162	2,617	1,918	2,007	1,918
		7. 固定資産売却代金	0	0	0	0	0
		8. 工事負担金	328	747	543	568	543
		9. その他	0	0	0	0	0
	計 (A)	13,342	14,620	12,492	13,062	13,031	
資本的支出	資本的支出	1. 建設改良費	13,656	13,849	11,383	11,702	11,383
		うち職員給与費	10,328	6,406	5,912	5,912	5,912
		2. 企業債償還金	300	920	1,383	1,652	1,922
		3. 他会計長期借入金返還金	0	0	0	0	0
		4. 他会計への支出金	0	0	0	0	0
		5. その他	0	0	0	0	0
	計 (B)	13,956	14,769	12,766	13,354	13,305	
資本的収支が資本的支出額に 不足する額 (B) - (A) (C)		614	149	274	292	274	
補填財源	補填財源	1. 損益勘定留保資金	423	△222	0	0	0
		2. 利益剰余金処分額	0	0	0	0	0
		3. 繰越工事資金	0	0	0	0	0
		4. その他	191	371	274	292	274
	計 (D)	614	149	274	292	274	
補填財源不足額 (C)-(D)		0	0	0	0	0	
他会計借入金残高		0	0	0	0	0	
企業債残高		51,000	53,780	55,097	56,345	57,123	

○他会計繰入金

区分	年度	令和元年度 (2019)	令和2年度 (2020)	令和3年度 (2021)	令和4年度 (2022)	令和5年度 (2023)
収益的収支分		4,294	4,751	6,184	6,476	8,344
	うち基準内繰入金	4,294	4,751	5,137	5,441	5,753
	うち基準外繰入金	0	0	1,047	1,035	2,591
資本的収支分		10,152	7,556	7,331	7,587	7,870
	うち基準内繰入金	20	0	120	120	120
	うち基準外繰入金	10,132	7,556	7,211	7,467	7,750
合 計		14,446	12,307	13,515	14,063	16,214

単位：千円

令和 6 年度 (2024)	令和 7 年度 (2025)	令和 8 年度 (2026)	令和 9 年度 (2027)	令和 10 年度 (2028)	令和 11 年度 (2029)	令和 12 年度 (2030)
2,900	2,700	2,900	2,700	2,900	2,700	2,900
0	0	0	0	0	0	0
7,992	8,093	8,354	8,499	8,625	8,770	8,897
0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0
2,007	1,918	2,007	1,918	2,007	1,918	2,007
0	0	0	0	0	0	0
568	543	568	543	568	543	568
0	0	0	0	0	0	0
13,467	13,254	13,829	13,660	14,100	13,931	14,372
11,702	11,383	11,702	11,383	11,702	11,383	11,702
5,912	5,912	5,912	5,912	5,912	5,912	5,912
2,057	2,145	2,419	2,551	2,691	2,822	2,963
0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0
13,759	13,528	14,121	13,934	14,393	14,205	14,665
292	274	292	274	293	274	293
0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0
292	274	292	274	293	274	293
292	274	292	274	293	274	293
0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0
57,966	58,521	59,002	59,151	59,360	59,238	59,175

令和 6 年度 (2024)	令和 7 年度 (2025)	令和 8 年度 (2026)	令和 9 年度 (2027)	令和 10 年度 (2028)	令和 11 年度 (2029)	令和 12 年度 (2030)
8,712	9,095	9,537	10,001	10,493	11,008	11,549
6,056	6,366	6,667	6,976	7,274	7,578	7,872
2,656	2,729	2,870	3,025	3,219	3,430	3,677
7,992	8,093	8,354	8,499	8,625	8,770	8,897
120	120	120	120	120	120	120
7,872	7,973	8,234	8,379	8,505	8,650	8,777
16,704	17,188	17,891	18,500	19,118	19,778	20,446

4.2.3 収支計画まとめ

この収支計画は、汚水整備等の中期計画である「公共下水道整備第8次五箇年計画」と、雨水施設の更新計画である「ストックマネジメント計画」において予定している投資計画に基づいて、今後の使用料収益や国庫補助金等の財源確保を見込んだ財政計画の収支均衡が図られるように計画したものです。

投資計画

- ・公共下水道整備第8次五箇年計画の汚水整備面積は、柏原東排水区4ha、柏原西排水区3ha、国分排水区11ha、計18haとしています。年当たり人口普及率は、整備予定地域の人口密度が低いことから、第7次の0.5%から0.16ポイント低い0.34%を計画しています。
- ・雨水整備では、特に近年、突発的な集中豪雨の発生頻度が高いことから、老朽化する雨水ポンプ場等の改築更新を計画しています。

財政計画

- ・公共下水道整備第8次五箇年計画の汚水整備費は、第7次と同規模としています。
- ・雨水ポンプ場等の改築更新計画をストックマネジメント計画に位置付けたことで、国庫補助金の採択を受けることが可能となり、財源に国庫補助金を見込んでいます。
- ・その他、これまで下水道施設等の建設費用に充当していた企業債の償還、特に平成初期に借り入れた高金利の企業債の償還が進み、また低金利の企業債への借り換え等にも取り組んだ結果、支払利息が減少し、収支計画策定期間の後半では、財源不足で補てんされていた一般会計からの基準外繰入金も減少する見込みです。

このように投資計画と財政計画のバランスを考え、費用の平準化を図り、また、今後の収支改善も見通しながら、この収支計画を取りまとめました。

しかし、当面の間、建設費用には一般会計からの基準外繰入金が必要なこと、また、使用料収益は人口減少等により見込んでいた以上に減少する可能性があります。

厳しい経営環境が続く場合、経営改善の方策として使用料の改定も検討する必要がありますが、平成26(2014)年10月に使用料の大幅改定(平均37.6%)を行っており、府内で7番目に高い使用料となっています。

このことから、これ以上の使用料改定については、市民への大きな負担となるため、この収支計画では使用料の改定を盛り込まずに、不足する額については、基準外繰入金を充当することで使用者の過度な負担を軽減し、収支均衡を図る収支計画となっています。

4.3 今後検討予定の取組

4.3.1 組織づくり

下水道事業は職員数の減少や経験豊富な職員の退職等により、経験の少ない若手職員への技術継承が難しくなっています。

安全で快適な生活環境を確保するため、市民のニーズを把握し、経済性を念頭に置き、コスト意識を持った、効率的かつ効果的に取り組む人材を育成する必要があります。

また、技術部門における経験豊富な職員の技術・ノウハウの継承や、大規模災害や突発事故等により下水道施設が危機的状況になった際に、迅速かつ適切に業務を遂行するための技術継承が重要となります。そのため、経験豊富な職員を指導者として、経験の少ない職員に対してOJT等に努めます。

また、地震や集中豪雨等の緊急時や災害時に対応する訓練を定期的を実施し、不測の事態にも職員が冷静かつ的確に行動できる体制作りを整備します。マニュアルによって継承や引き継ぎが可能な業務についてはマニュアルを作成し、適宜見直しを行い、最適なマニュアルを策定します。

さらに、公益社団法人日本下水道協会をはじめ下水道関連団体等が主催する各種分野の研修会を活用し、既存の技術継承だけでなく、先進的な整備、維持管理、災害対応に関する新技術の習得できる職場環境を整備します。

今後も、将来にわたって良質な公共下水道サービスの提供を安定して継続していくために、職員の人材育成と経験豊富な職員の知識や技術の継承を図ります。

4.3.2 業務の効率化

組織づくりにより、人材育成・技術の継承に努めますが、定員管理計画に伴う職員数の減少も考えられることから、適正なサービスを提供するために民間委託による業務の効率化も重要となります。これまで、雨水ポンプ場運転管理業務、下水道使用料徴収等の委託を進め業務の効率化を図ってきましたが、今後は、包括業務委託等の新たな民間委託、また近隣自治体との連携による広域化、共同化についても検討を行います。

4.3.3 使用料水準の検証

本市の下水道事業は、公営企業法の適用を受けており、「独立採算」及び「雨水公費・汚水私費」の原則により、汚水処理に係る費用は使用料収益で賄うことが経営の基本となります。

収益的収支においては、令和元年(2019)年度の使用料収益に対し、汚水処理に係る経費回収率は99.73%と、維持管理費の大部分を賄うことができています。また、経常収支比率は100%以上となっており、計画期間においても収益的収支は収入規模に見合う支出となっています。

一方、資本的収支においては、建設費用にかかる財源不足に一般会計からの基準外繰入金が必要ですが、資本的支出の約75%を占めている企業債償還も借換えに伴う繰上償還額を除くと、令和4(2022)年度をピークに減少する見込みです。これにより、資本的収支の財源不足も解消される見込みとなっています。

今後、人口減少等に伴い、使用料収益は減少していくと見込まれるため、確実な使用料の徴収、水洗化促進等に努め、その減少幅を最小限に抑えることが必要です。汚水整備は公共下水道整備第7次五箇年計画まで進んだことに伴い汚水整備量も減少していくこととなり、企業債の利息軽減が図られると考えていますが、長期に安定した事業運営を図るためには、定期的な見直しを行うとともに、人口推移や社会情勢等の著しい変化に対応し、随時、適正な使用料水準についての検証が必要です。

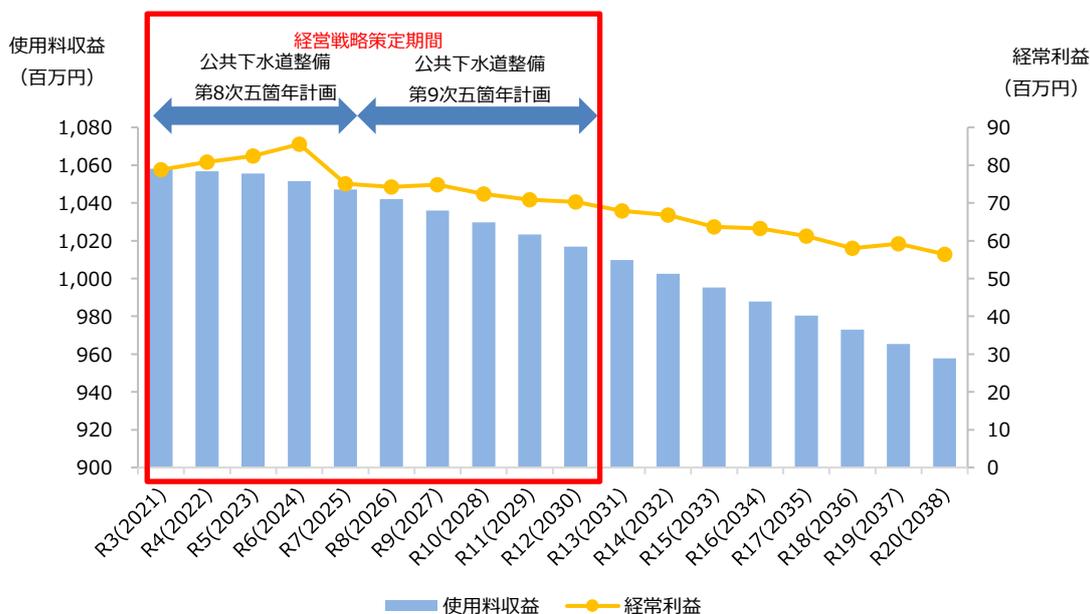


図 4-6 ①使用料収益と経常利益の推移予測

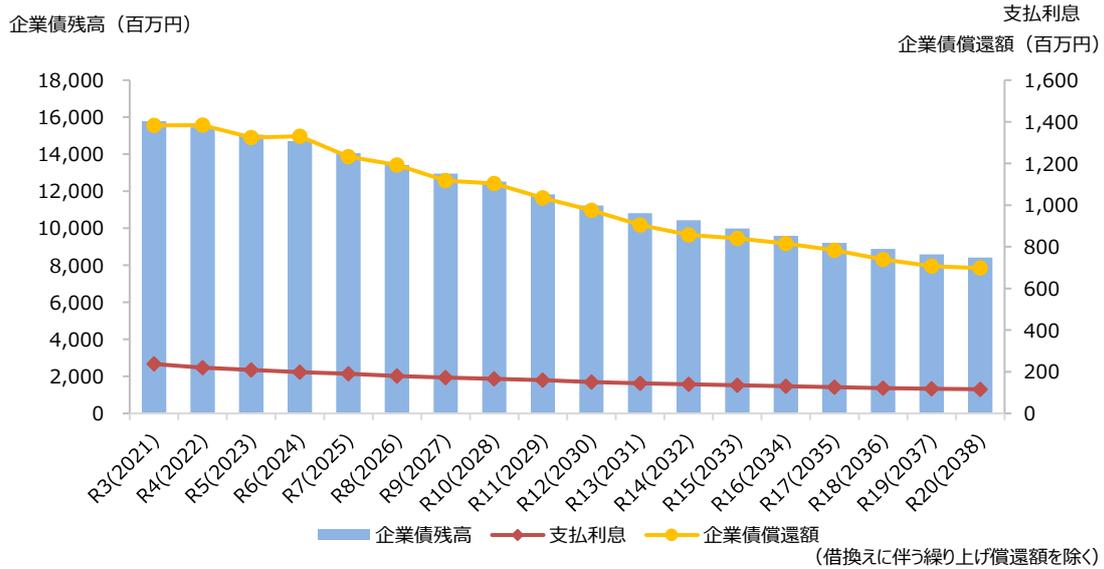


図 4-7 ②企業債残高と償還額の推移予測



図 4-8 ③繰入金の推移予測